

8 試験会場での注意

8-1 学部別入学試験

1. 試験会場の入退場

【入場】

- (1) 受験票はUCAROから各自で印刷のうえ必ず持参してください(43ページ参照)。入場の際、受験票の提示が必要です。
- (2) 受験生の試験会場(教室)集合時刻は、1時限目開始の30分前(午前9時30分)です。試験会場周辺の公共交通機関に遅れが生じ、試験に影響があると本学が判断した場合は、試験開始時間を繰り下げることがあります。ただし、試験開始時間を繰り下げの場合であっても試験の進行上、繰下げ時間には限度がありますのでご了承ください。
- (3) 試験会場の開門は、午前8時30分です。
- (4) 試験開始25分前に、受験者の出席確認、顔写真の照合、受験に際しての重要な説明を行いますので、必ず早めに入室してください。
- (5) 試験会場(教室)への集合時刻以降に入室した場合、出席確認、受験に際しての説明を別途行うことにより、所定の試験時間が確保できないことがありますのでご了承ください。

【退場】

- (1) 試験時間中の途中退場は、最終時限も含めて認めません。なお、試験放棄者は全科目無効(合否判定対象外)となります。
- (2) 休憩時間・昼食時間の構外への外出はできません。
- (3) 試験当日の状況により、終了後の退出について、混雑による事故を防ぐため、時差退出を行う場合があります。監督者・係員の指示に従って退出してください。事故防止のため、ご協力をお願いします。
- (4) 試験会場から最寄駅までの道のりは大変混雑しますので、当日中に遠方へ帰る方で、事前に交通機関の手配をされる場合は、時間に十分な余裕を持ってください。

【遅刻】

- (1) 1時限目の試験開始後30分まで受験を認めますが、上記「【入場】(4)」の説明等が受けられませんので、早めに試験会場に到着できるよう努めてください。30分経過後は、1時限目だけでなく2時限目以降の受験もできません。なお、1時限目を受験した場合で、2時限目以降において試験開始後30分までに試験会場へ入室できない場合は、当該時限以降の受験はできません。
- (2) 天候の悪化、交通機関の事故・ストライキ等の不測の事態により試験開始時刻を繰り下げた場合は、遅刻を認めないことがあります。

【その他】

- (1) 上履きを持参する必要はありません。
- (2) 試験当日の昼食は、各自持参してください。
- (3) 保護者の控室は、用意しておりません。また構内にも入れません。
- (4) 駐輪・駐車場を用意しておりませんので、自転車・自動車の利用はご遠慮ください。また、試験会場周辺の交通の妨げとなりますので、自動車での送迎はご遠慮ください。
- (5) 試験会場内は禁煙です。
- (6) 自然災害や火災・停電・公共交通機関遅延等の不測の事態により、所定の日程どおりに入学試験や合格発表等を実施することが困難であると本学が判断した場合、試験時間の繰り下げ、試験会場の変更および日程の延期等の措置をとることがあります。なお、このことに伴う受験生の個人的不利益について、本学は一切その責任を負いません。
- (7) 自然災害や交通機関の事故・運休・遅延・ストライキ等の不測の事態が発生しても、試験時間繰り下げ等の措置を講ずることができない場合があります。遠距離移動がある場合や悪天候等が予想される場合には、あらかじめ試験会場付近に宿泊場所を確保する等の対策を講じてください。なお、これらのことによって生じた受験生の負担費用、その他個人的不利益について、本学は一切その責任を負いません。
- (8) 試験期間中は、本学内のATMは使用できません。
- (9) 試験会場内での手荷物預かりは行いません。キャリーバッグ等の大型荷物は、あらかじめコインロッカー等を利用し預け入れてから来場してください。

8-1 学部別入学試験

2. 試験会場一覧

- (1) 受験票にて指定された試験会場以外での受験は認めませんので、受験票において、試験会場をよく確認してください。
受験票の公開予定日時については43ページを参照してください。
- (2) 試験会場は、学部・学科・選択科目・入試方式により、原則として下表のように指定します。
ただし、収容人数を超過した場合は、他のキャンパスになることがあります。UCAROで公開される受験票を取得した際に、キャンパスを必ず確認してください。
- (3) 試験会場の下見はできません。入構制限期間は構内にも入れません。
- (4) 以下の試験会場以外を使用する場合は、受験票に試験会場を掲載しますので、その指示に従ってください。
- (5) 学部別入学試験は、地方会場では実施しません。

学部	試験会場	駿河台キャンパス	和泉キャンパス	生田キャンパス	中野キャンパス
法 学 部		「歴史総合、世界史探究」 「公共、政治・経済」	「歴史総合、日本史探究」		
商 学 部		「歴史総合、世界史探究」 「数学」	「歴史総合、日本史探究」 「地理総合、地理探究」 「公共、政治・経済」		
政 治 経 済 学 部		「歴史総合、日本史探究」 「公共、政治・経済」	「歴史総合、世界史探究」 「地理総合、地理探究」 「数学」		
文 学 部		「歴史総合、日本史探究」※ ※「歴史総合、日本史探究」の試験会場は駿河台キャンパスですが、駿河台キャンパスの収容人数を超過した場合、和泉キャンパスを使用することがあります。指定する試験会場（キャンパス）は、受験票にてお知らせします。	「歴史総合、世界史探究」 「地理総合、地理探究」 （「歴史総合、日本史探究」）※		
理 工 学 部		概ね本学での出願書類受付完了順に、 ①駿河台キャンパス、②和泉キャンパス、③生田キャンパスの順番で指定します。 指定する試験会場（キャンパス）は、受験票にてお知らせします。 なお、全学部統一入学試験と異なり、試験会場（キャンパス）の選択はできません。			
農 学 部		食料環境政策学科	農学科 農芸化学科 生命科学科		
経 営 学 部		「歴史総合、世界史探究」 「数学」	「歴史総合、日本史探究」 「公共、政治・経済」		
情報コミュニケーション学部		「歴史総合、世界史探究」 「公共、政治・経済」 「数学」	「歴史総合、日本史探究」		
国 際 日 本 学 部			全方式		
総 合 数 理 学 部		全学科			

8-1 学部別入学試験

3. 入学試験実施に関する情報（降雪・事故等による交通機関の混乱）

入学試験の実施に関する情報について、各学部学部別入学試験前日の午後6時（予定）に、明治大学ホームページ（<https://www.meiji.ac.jp/>）または明治大学入試総合サイト（<https://www.meiji.ac.jp/exam/>）にて掲出します。

4. 受験票の再交付

試験当日に受験票を紛失した等の場合は、試験会場の係員に申し出てください。なお、発行には約15分を要します。

5. 受験上の注意

【筆記用具・その他】

使用を認めるもの
・鉛筆（HB・黒）、鉛筆キャップ ・シャープペンシル（HB・黒） ・プラスチック製の消しゴム ・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可） ・時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可） ・ストップウォッチ（音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可） ・眼鏡、ハンカチ（文字や地図等がプリントされているものは不可）、目薬、ティッシュペーパー（袋または箱から身だけ取り出したもの） ※時計は試験会場には設置されていません。
使用を認めないもの（例）
・ラインマーカー、カラーペン、色鉛筆 ・耳栓 ・下敷 ・電子辞書、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ、スマートグラス等）、タブレット端末、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類（試験会場に入る前にアラーム設定解除のうえ電源を切り、カバンにしまってください） ・定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具 ・和歌・格言等が記されている鉛筆 ※正答を示唆する可能性があるものは、使用を認めません。

【服 装】

- (1) **文字や地図がプリントされている衣服の着用は、認めません。** 万一着用している場合は、監督者の指示に従ってください（着用している場合には、脱いでもらうことがあります）。
- (2) 試験教室内の室温の調整には留意しますが、快適に感じる室温には個人差があることや、座席位置により温度差が生じる場合がありますので、**試験当日は温度調節の可能な服装を心がけてください。** ただし、帽子・マフラー・ストールは原則として使用できません。

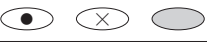
【解答用紙】

「ドイツ語」・「フランス語」を除き、マークシート式解答用紙を使用します。出題形式は学部・科目により、マーク解答のみの場合、あるいはマーク解答と記述解答を併用する場合があります。

【マークシートの使用方法】

- (1) **鉛筆またはシャープペンシル（いずれもHB・黒）**で記入してください。
- (2) 解答を訂正する場合は、**プラスチック製の消しゴム**を使用してください。
- (3) 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりせず、指定された場所以外には、記入しないでください。

【マーク記入例】

良 い 例		マーク全体を濃く塗り潰す。
悪 い 例		マーク欄の一部分に印を付けたり、薄く塗る。
正解マーク例	① ②  ④ ⑤	5つの選択肢から、3番を正解としてマークした例

8-1 学部別入学試験

【試験時間中】

(1) 試験会場内（教室）での全般的注意事項

- ①受験票は、必ず持参し、四つ折にしA面を上にして机の上に置いてください。
- ②試験問題の内容に関する質問には、一切答えません。
- ③特別な事情で事前に申請があり、なおかつ本学が認めた者を除き、帽子等を着用しての受験はできません。
- ④体調が悪くなったとき、または気分が悪くなったときは、早めに黙って挙手してください。ただし、**診療所での受験や試験時間の延長は、一切できません。**
- ⑤医師や保護者の介添を必要とする受験はできません。
- ⑥**時計・携帯電話・スマートフォン等のアラーム設定を解除してください。携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末（スマートウォッチ、スマートグラス等）は電源を切り、カバン等にしまってください。時計としての使用も認めません。**カバン等の中で携帯電話・スマートフォン等が鳴動した場合は、監督者が本人の了解を得ずにカバン等を試験会場の外に持ち出すことがあります。
- ⑦試験時間中、監督者が試験室内の巡視を行います。その際、監督者が顔を上げるように指示することや、マスクや眼鏡、帽子等を一時的に外すように指示することなどがあります。
- ⑧日常的な生活騒音等（監督者の巡視による足音・監督業務上必要な打ち合わせ、鉄道・航空機・自動車・風雨・空調・エレベーター・エスカレーターなどの動作の音、工事の音、周囲の受験生の咳・くしゃみ・鼻をすする音、時計・携帯電話・スマートフォン等の鳴動等）が発生した場合でも原則として救済措置は行いません。監督者が試験中断を指示しない限り解答を続けてください。
- ⑨試験時間中の飲食（ガム等を含む）は、原則として禁止します。
- ⑩トイレや体調不良等により、試験時間中に隣席の受験者が途中離席する場合は、席を立っていただくことがあります。その場合でも、原則として救済措置は行いません。

(2) 周囲の受験生に迷惑となる行為について

周囲の受験生に迷惑となる行為（身体をゆする行為等）を行った場合は、別室受験を求めることがあります。また、監督者および係員の注意や指示に従わない場合は、試験会場内から退出を求めることがあります。試験会場内から退出となった場合は、それ以降の受験および当該年度における本学のすべての入学試験の受験を認めません。その際、入学検定料の返還は行いません。

(3) 不正行為について

- ①カンニングペーパーを使ったり、参考書や辞書等の書籍類を見ること、他人の答案をのぞき見たりする等の行為は、不正行為となります。
- ②試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ、スマートグラス）等の電子機器類を使用することは、不正行為となります。
- ③イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとして不正行為となります。
- ④試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ、スマートグラス）等の電子機器類がカバンの外に出ていた場合、不正行為とすることがあります。
- ⑤試験会場（教室）に入室以降、監督者の注意や指示に従わない場合、不正行為とすることがあります。

(4) 不正行為および不正行為が疑われる場合の対応について

- ①不正行為が疑われる場合、監督者が注意をすることがあります。
- ②不正行為と認められた場合、以下の対応をとります。なお、この取り扱いに伴う入学検定料の返還は行いません。
 - ・当日の入学試験の受験は認めません。また、すでに受験した本学の当該年度入学試験の全教科・科目の得点を無効とします（大学入学共通テスト利用入学試験についても全教科・科目の得点を無効とします）。
 - ・すでに合格した本学の当該年度入学試験がある場合、合格を取り消します。
 - ・当該年度における本学のすべての入学試験の受験を認めません。
- ③不正行為が認められた場合、警察へ被害届を提出する等の対応をとる場合があります。

6. 遺失物

試験終了後、忘れ物がないか確認してから退場してください。忘れ物をした場合には、以下まで問い合わせてください。

■遺失物問い合わせ先

試験会場（キャンパス）	電話番号（試験期間中）	電話番号（試験期間後）
駿河台	03-3296-4445・4594（リパティタワー防災センター）	03-3296-4206（学生支援事務局）
和 泉	03-5300-1122（正門守衛所）	03-5300-1177（和泉学生支援事務局）
生 田	044-934-7593（中央校舎守衛所）	044-934-7579（生田学生支援事務局）

試験会場周辺で、パンフレット類の配布や各種勧誘を行う者がいますが、本学とは無関係です。これらの勧誘に応じたり、氏名・連絡先等を教えたりしたことにより発生した事故に対して、本学は一切の責任を負いませんので、注意してください。